

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市炭川町三丁目5番地7
 (炭川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878



アパル・ローソク本社 喫茶ルームより撮る。スカイツリー。

浅草寺の門前町として江戸時代から庶民に親しまれてきた浅草は、戦後の複雑な風俗をも吸収して

浅草

観音さまを中心の庶民的盛り場の今なお江戸情緒を伝える。

各時代特有の情緒とそれらが混在する場所の原溷気を醸し出している。



2013.05.27

▲浅草寺は音聲橋から川向きの橋のたもとにリバーピア音聲橋がそびえ、屋上に乗せた金色に輝くお宝の巨大なオアシスが強烈なインパクトを与える。雷門通りの角にある神谷バーの電気がランで知られている。当時は分々の代名詞だった。明治15年創業。五月二十日ソウも満杯で、参りぬが飲むことが不可能でしたが、今は一席が空いて一杯、ダブルと一席に飲みました。念願の神谷バーでの登の一杯は旨かった。やんや甘車です。



2013.05.27

一階のお客さんは60代、70代のお客さんで二杯持ち時間があり昔ながらの達人で二杯。ぶらぶら歩くだけでも楽しい仲見世

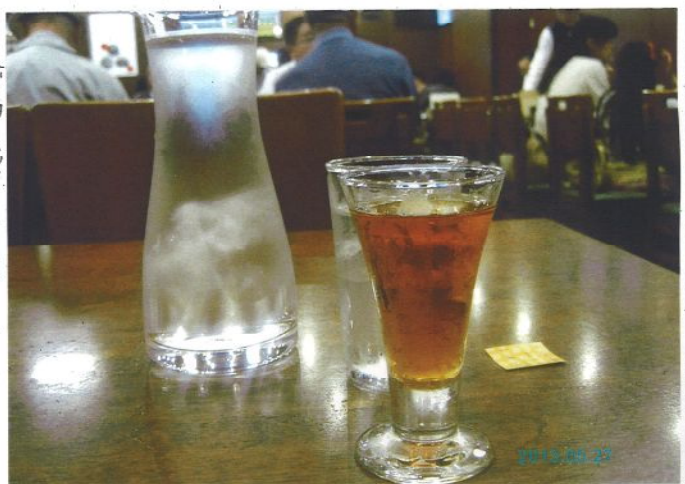


2013.05.27



2013.05.27

これが神谷バーのクラゲアイス。水を置きの二杯やはり相席で飲むのも連日参詣者が絶えない。江戸子だね々。壮大な構えの浅草寺の本堂。



2013.05.27